

秋高連 25 年の記録編纂第 2 回委員会（議事録）

平成 21 年年 10 月 29 日

記録担当 長岡 功

と き	平成 21 年 10 月 27 日（火） 17：30～20：00
ところ	理窓会館（神楽坂）
参加者	委員長 榎 利美（秋田南高）
	副委員長 大野省二（秋田高） 畑山敏也（由利工高）
	委員 長岡 功（能代西高） 宮腰昇三（能代工高） 望月 久 （大館鳳鳴高） 山田雅子（湯沢北高） 能見京子（角館 南高）
	欠 席 高橋 実（横手工高）

1. 座長 榎委員長

2. 作業項目と役割分担

(1) 秋高連年表と社会変化……高橋委員

年度	S57-S59	S60-S63	H1-H3	H4-H7	H8-H11
記入者	大野	畑山	長岡	宮腰	望月
	H12-H16	H17-現在			
記入者	山田、能見	高橋			

(ア) H16 年までは 20 年誌をそのまま使用

(イ) フォーマットは高橋幹事長が作成し、記入者にメール添付する。

(ウ) 各年の社会の変化（10 大ニュース）日本・秋田 資料は収集済み

(エ) 各担当者からフォーマットに記入し高橋委員に送付済み 終了

(2) 会長・役員等年表……望月委員、能見委員、（高橋委員）

(ア) 初代からの会長・副会長名簿

(イ) 20 年以降の役員名簿

(ウ) 会長は分かるが副会長までは分からない。分かる所だけ記入する。表も
分かりやすく作り直す。作成後歴代会長等に確認を求める。

- (3) 設立までの経緯：連絡会記録・……………畑山副委員長、宮腰委員、
- (ア)10年記念誌、20年記念誌、和田秋田商からの情報、21.07.03秋高連創立設立の経緯等の資料を整理する。
- (イ)記録の点検、整理をしてワードにする。担当 榎委員長、宮腰委員
- (4) 秋高連各校同窓会代表者年表……………畑山副委員長、長岡委員、能見委員
高橋委員
- (ア)定型記入用紙を作成、運営委員を通じて調査
- 21.10.27新作業分担：大野委員(秋田高、秋田北、秋田工、秋田商、秋田中央、秋田経法大付属、金足農) 榎(五城目、本荘、由利、由利工、矢島、西目)
- 能見委員(大曲、大曲農、角館、角館南、六郷) 山田委員(横手、横手城南、横手工、増田、湯沢、湯沢北、湯沢商)
- 県北、県央、県南と担当を決めて作業を進めてきたが県央、県南の区分がはっきりしていないので担当も含め上記のように見直した。調査内容は各自の分を取り纏めの上、高橋委員に送る。
- (5) 秋田県高校の現状……………長岡委員、山田委員
- (ア)県高校教育課から資料を受領しているので、これを活用する。
県教育課と連携して現状をまとめる。
- (6) 写真で見る記録……………榎委員長、山田委員
- (ア)可能な限りアルバム形式にし目次と写真をリンクさせる。
- (イ)14.07.15 14年度全体総会スナップ、18.09.22秋高連伊豆旅行アルバム 18.11.30秋高連忘年会アルバム、19.07.17 19年秋高連総会アルバム、21.04.14皇居見学会アルバム、21.06.29戦場ヶ原全体アルバム、21.07.22 21年度秋高連総会アルバム
- (7) 秋高連会則の変遷……………大野副委員長、望月委員
- (ア)改正の変遷と現会則
- (イ)19.06.11秋高連会則改正経緯と成果を(10)に包含することも可能
- (8) 各年度の招待者……………高橋委員

(ア)リストの作成は高橋委員

(9) 各年度主要実施事業の記録整理……………大野副委員長、高橋委員

(ア)17年以降の主要事業の記録 (講演記録・綱領)

18.07.19 県教育長の講話、19.07.17 佐々木毅先生講話、20.07.23 講演『秋田の底力と展望』、秋高連旗制定&作成等

(1 0) 10年記念誌、20年記念誌……………榎委員長
両記念誌はそのまま電子化して、目次と内容をリンクさせる。

(1 1) 魁新聞記事の電子化……………宮腰委員、山田委員

(ア)既取得記事電子版の日付を元に、国会図書館でコピーし、A4用紙に纏める。

(イ)これをスキャナーで電子化する。

(1 2) 編集後記……………榎副委員長

4 委員会メンバー

(1) 委員長 榎利美 (秋田南)

(2) 副委員長 大野省二 (秋田高)、畑山敏也 (由利工業)

(3) 委員 長岡功 (能代西)、宮腰昇三 (能代工業)、望月久 (大館鳳鳴校)

山田雅子 (湯沢北高) 高橋実 (横手工高)、能見京子 (角館南高)

(北 長岡、宮腰、望月 中 榎、大野、畑山 南 山田、高橋、能見)

5 管理事項

(1) 本小委員会の会計担当 ……………山田委員

(2) 情報共有のため、可能な限り全員に同報として、本文にあて先者を書くこと。今回榎委員長に各自 USB メモリを渡し情報の一元化を図ることにした。

(3) 第3回編纂委員会 12月4日(金)17:30 ~ 理窓会館 (会館の予約は山田委員が実施済)

- (4) 各自担当内容をまとめて 11 月 20 日までに榎委員長にデータを送る。
その後榎委員長が 12 月 4 日に間に合うよう送られてきたデータのリンク作業を実施し、USB にて各委員に配布します。
- (5) 高橋委員には長年事務局業務の担当をお願いし編纂業務でも多大な貢献をしていただいている。長年の労に感謝をするためにこの小委員会独自で慰労会を開催することを確認した。
- (6) 本小委員会の議事録作成……………長岡委員

(ア) ページ設定、基本的に A4 縦、余白上下左右 20 mm、MS 明朝 12 ポイント
標準文字数

秋高連の歩み

目 次

- 1 秋高連年表と社会変化
連絡会時代 創立から 10 年 11 年から 20 年 21 年から現在
- 2 会長・役員等年表
歴代会長 歴代副会長 幹事長
- 3 秋高連各校同窓会代表者年表
県北 県央 県南
- 4 設立までの経緯：連絡会記録
- 5 主要実施事業の記録整理
18 年度総会根岸教育長講演録、
19 年度総会佐々木毅学習院大学教授講演録、
20 年度総会勝又美智雄公立国際教養大学教授講演録
21 年度総会西木正明様講演録 友成会長がテープ保管
- 6 写真で見る記録
14 年度総会、18 年度親睦旅行、19 年度総会、21 年度春季皇居見学会
21 年度親睦ハイキング、21 年度総会
- 7 秋高連会則の変遷 19 年 6 月 日改正経緯 第 5 項主要事業に入れる
- 8 各年度の招待者
- 9 秋田県高校の現状
- 10 10 年記念誌 終了
- 11 20 年記念誌 終了
- 12 魁新聞秋高連関連記事 終了

1 3 編集委員名簿 写真撮影実施

1 4 編集後記